

2023年2月1日から2024年3月31日に、ヒートショックと 考えられる症状で当院救急外来を受診した方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：山梨県における居住地域、住宅性能などの住環境とヒートショックなど環境要因が病態の
発症成立に深く関わると考えられる疾患との関連性の検討

研究期間：研究機関の長の許可日～2024年9月30日

研究責任者：山梨大学医学部附属病院救急部 講師 後藤 順子

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和4年4月1日施行）に基づき、加工された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

人は高すぎる温度や低すぎる温度にさらされていると具合が悪くなります。温度変化による体調不良を環境障害といますが、夏期は熱中症、冬季は脳卒中や心臓発作、ひどい場合は心肺停止状態になることもあります。特に冬季の入浴中などに発症する急激な温度の変化によるものはいわゆるヒートショックといわれ、最近注目されている概念です。山梨県は東京など他県に比べ夏は暑く冬は寒いため、環境障害による身体へのダメージが懸念されます。しかし山梨県で住宅を建築する際に要求される断熱性能区分は一部の地域では温暖な九州地方と同じで、山梨県の外環境の整備を行うことはこれらの病気にかからないためには非常に重要と考えます。

そこで、本研究では、山梨県の居住地域、住宅性能などの住環境と、ヒートショックなど温度による環境障害が原因の病気の成り立ちに深く関わると考えられる疾患との関連性を明らかにし、ひとりでも多くの患者さんを環境障害による病気から守ることを目的とします。

【研究の方法について】

- 救急外来を受診された患者さんまたは代理人の方に、住環境（築年数、窓の断熱性能、空調の形式、脱衣所の空調と体感温度変化の程度）についてお伺いします。
- 得られたデータをデータベースに蓄積します。
- 分析によって得られた各種のデータは学内のデータ管理用のインターネットに繋がっていないパソコンで保管します。患者さんの基本情報（年齢、性別、診断名、各種検査結果等）についても登録を行いますが、個人が特定されることのないように加工させていただきます。

【利用する試料・情報について】

〈対象となる患者さん〉

2023年2月1日から2024年3月31日の間の2次救急輪番日(毎週火曜日の夜間)にヒートショックと考えられる症状で山梨大学医学部附属病院救急外来を受診した患者さんが対象です。

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報（年齢、性別、診断名等）、検査データ、住環境情報（築年数、窓の断熱性能、脱衣所

の温度環境)

住環境情報については、簡単なアンケート形式でお伺いします。

なお、この研究に必要な検査データは、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【試料・情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する試料・情報の利用者は、本学医学部救急集中治療医学講座、地域医療学講座の研究者のみです。

【試料・情報の管理について責任を有する者】

この研究の情報については国立大学法人山梨大学が責任を持ち管理します。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益相反について】

この研究は、山梨大学で管理されている研究費を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部附属病院集中治療部

講師 後藤 順子

メールアドレス：eccm@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6716